

ギリシアの自然環境

N42度（津軽海峡）～35度（京都）

N38度：アテーナイ～コリントス～オリュンピア

新潟～宮城

総面積：11万8574平方キロ

人口：1050万人

人口密度：89人／平方キロ

耕地面積：1万9000平方キロ（16%） 不毛地：20%

山脈

ピンドス山脈（イリュリア東部～ロクリス：2500m以上）

ディルナ・アルプス山脈の延長

→アッティカ（パルノン～ブリレツソス～ラウリオン）

→キクラデス諸島

テッサリアの北～東～南にのびる褶曲山脈

最高峰：2900mのオリュンポス山

→エウボイア～キクラデス諸島

ペロポネソス半島

パルノン山地

アルカディア高原 タユゲトス～タイナロン岬

アイガレオス山脈

山が多く、狭小な平野部

石灰岩と片岩→旅行者に強い印象を与える（梅原 猛氏）

降水量

アテーナイ 402mm

6月 14mm 7月 6mm 8月 7mm 夏期 27mm

9月 15mm 10月 51mm 11月 56mm 秋期 122mm

12月 71mm 1月 62mm 2月 36mm 冬期 169mm

3月 38mm 4月 23mm 5月 23mm 春期 86mm

地域によって多様な降水量

パトラス 749mm ラリサ 522mm

テッサロニキ 449mm エーリス 1000mm

平均気温 冬が温暖→霜が降りず（南部）

アテーナイ 17.8度

6月 24.6度 7月 27.6度 8月 27.4度

9月 23.5度 10月 19.0度 11月 14.7度

12月 11.0度 1月 9.3度 2月 9.9度

3月 11.3度 4月 15.3度 5月 20.0度

夏季の平均気温：26.5度 京都：26.9度

典型的な地中海性気候

北部は中部ヨーロッパの気候に近づく

パトラス 17.6度 ラリサ 16.2度

テッサロニキ 16.1度

多様な気候条件

ピンドス山脈西側→イオニア海沿岸

750～1000mm/年 川には水が年中流れている

日照時間 3000時間以上/年

ボレアスは吹かず

ピンドス山脈東側→エーゲ海沿岸

500～750mm/年 夏期は極度に乾燥

冬期は寒冷で、降雪あり（3日以上続かず）

エーゲ海北岸

夏期に相当の降雨あり

テッサロニキ 6月 33mm 7月 20mm

8月 14mm 夏期 67mm

土地利用

森林 14.8% (日本 68%) 耕地及び果樹園 26.2%

牧草地 39.1% 不毛地及び市街地 19.9%

地中海農業の三本柱

オリーブ、葡萄、麦

オリーブ (数メートル間隔) 50 万トン/年 オリーブ油

元々、岩勝ちの乾燥した斜面にマキを形成する

植物として自生

南部に限られる

葡萄 葡萄酒 干し葡萄 現代まで主なカロリー源

大麦 (二条と六条) 共に秋に蒔くが、大麦の方が

小麦 (裸) 乾燥に強く、収穫までの期間短い

危険回避の戦略 (耕地の分散所有とともに)

単位収量: 大麦 1.7 トン/ha 小麦 0.4 トン/ha

礫質土壌、年降水量 269mm 以上

前 328 年の碑文 作付けの 90% が大麦

大麦が好まれた理由: 乾燥に強く、肥料を必要とせず、

単位当たりの収穫量が 3 倍、収穫時期が早い

(5 月上旬)

農事暦

ヘシオドス 『仕事と日々』より

播種: プレアデスが (日没時に) 地平線上に現れる頃

(615) = 10 月中旬

収穫: プレアデスが (日没時に) 地平線に沈む頃 (387)

= 5 月上旬

脱穀: オリオンが (日の出時に) 初めて現れるまでに

(598) = 6月中旬

葡萄の収穫：アルクトゥルスが（日の出時に）地平線
に沈む頃（610）= 8月下旬

葡萄酒の仕込み：シリウスとオリオンが（日の出時に）
南に傾く頃（615）= 9月上旬

オリーブの摘採：（日の出時に）オリオンが地平線に沈
む頃=11月上旬

気候のメカニズム

地中海の特色：北の編制風帯と南の亜熱帯高気圧帯の中間

夏季 亜熱帯高気圧帯が地中海上空に移動

→高温乾燥気候をもたらす

サハラー西アジアに低気圧帯

→エウロス（南東の風：シロッコ）

サハラやエジプトの暑熱をもたらす

エテシア 北西の風 2.2m/sec. 7月末～9月中旬

冬季 偏西風帯が地中海上空に南下

北に大陸の高気圧帯（アゾレス諸島～アジア内陸部）

南に亜熱帯高気圧帯

その中間に槽状の低気圧帯。そこに寒帯前線形成。

その前線上をサイクロンが東進。

夏の終わり ノトス 南から暑さをもたらす 秋の驟雨

冬季 ボレアス 大西洋からの西風が東の冷たい高気圧に

当たって南下→降霜・海の波を泡立たせ、森を唸ら

せる

春 ゼピュロス 西風 収穫後吹く

古代の航海

ベスト・シーズン 夏至後の50日間（6月下旬～8月中旬）

北北西から吹くエテシアの吹く間

その他の航海シーズン

4月中旬 プレアデスが隠れ、無花果の芽が吹く頃
春の航海が始まる

11月初旬 オリオンが地平線に沈み、俄雨が降る頃
船を陸にあげ、船底の栓を抜く

漁業

植物プランクトン濃度低い 150～250mg/m²/dl.

バルト海 500mg 以上 北海 250～500mg

透明度高い 40～50m 所によって 60m

海水温高い 27度 (夏) 13～17度 (冬)

塩分濃度高い 歯或度 39% 大西洋 33%

↓

暖海性の魚

鮪、鯉、鯛、蛸、烏賊、鯖、鯛、アンチョビー

牧畜

山羊、羊 乳、チーズ、毛、肉 370万頭 580万頭

豚、猪 (ギリシアの北西部) 40万頭

牛 70万頭

犁耕 0.58HP (7.3人分)

馬 0.86HP ラバ 0.43HP ロバ 0.21HP

人 0.08HP